

2020 年度第 1 回公立大学法人公立諏訪東京理科大学理事会議事録

日 時 2020 年 4 月 22 日（水） 10:30～11:30

場 所 遠隔会議システムにて実施

出席者 唐澤理事長、小越副理事長、大島理事、牛山理事、柿澤理事、宮坂理事、船木理事、
柴田監事、（瀨財務課長、加藤教務・学生支援課長、堀向総務課係長）

欠席者 河嶋監事

[配付資料]

- 1 遠隔授業実施に伴う学則の改訂について（資料 1）
- 2 公立大学法人公立諏訪東京理科大学業務方法書の改訂について（資料 2）
- 3 新型コロナウイルス対策費用の計上について（資料 3）
- 4 公立諏訪東京理科大学 2020 年度 監査方針（案）について（資料 4）
- 5 2019 年度卒業生進路状況（資料 5）
- 6 2020 年度公立諏訪東京理科大学入学試験結果（資料 6）

[議 事]

1 議題

（1）遠隔授業実施に伴う学則の改訂について

加藤教務・学生支援課長から資料 1 をもとに、新型コロナウイルス感染拡大に伴い遠隔授業を実施予定であるが、現行の学則では遠隔授業等の授業の方法が規定されていないことから、各授業のすべての回を遠隔授業で実施できるよう新たに明記する改訂を行うこと等説明があり、審議の結果、改訂が承認され、学内で必要な手続きを行った上で、文部科学省に届け出すこととなった。

（2）業務方法書の改訂について

牛山理事から資料 2 をもとに、地方独立行政法人法において「役員の職務忠実義務、損害賠償責任が明確化」に関する改正が行われ、諏訪広域公立大学事務組合においても新たに条例が施行されたことに伴い、本法人の業務方法書にも関連する条項を追加すること等説明があり、審議の結果、改訂について承認され、諏訪広域公立大学事務組合長に改訂を申請することとなった。

（3）新型コロナウイルス関連費用の計上について

瀨財務課長から資料 3 をもとに、新型コロナウイルス感染拡大に伴い各種対策を行っており、それに伴う費用を新たに予算計上すること、主な内訳として「新入生のノートパソコン購入、送付に係わる費用」「消毒液、体温計等感染症予防対策費用」「遠隔授業実施

に伴う費用」「学生募集に係わる費用」となること、その概算額は約 3,600 万円であり法人の予備費を含め全体予算での賄えない場合は目的積立金を取り崩して対応すること等説明があり、審議の結果、予算計上について承認された。

なお、これに関連して、目的積立金の取り崩しについては事務組合の承認が必要ではないかとの質問があったが、現時点では予算内運用と見込まれ、当該取り崩しについては年間決算での承認となる旨の説明があった。

(4) 2020 年度監査方針（案）について

牛山理事から資料 4 をもとに、今年度の監査の重点項目として、昨年度の監事監査で指摘のあった購入物品の現物確認を 2 月に行うこと、昨年引き続き監査法人による監査を行うこと等説明があり、審議の結果、監査方針が承認された。

(5) 2019 年度卒業生進路等について

加藤教務・学生支援課長から資料 5 をもとに、標記の件について、卒業生 184 名中、就職希望者は 153 名であり全員の就職が決定したこと、進学希望者は 19 名中のうち 18 名の進学が決定したこと、その他決定者 12 名を含めた進路決定率は 99.5%であったこと、本学大学院への進学者は 14 名となり昨年度より増加したこと等報告があった。

(6) 2020 年度入試状況について

加藤教務・学生支援課長から資料 6 をもとに、標記の件について、最終的な入学者は 320 名であったこと、女子比率が昨年度より増加していること、長野県内比率は 21.3%で昨年度より減少していること等報告があった。

以上